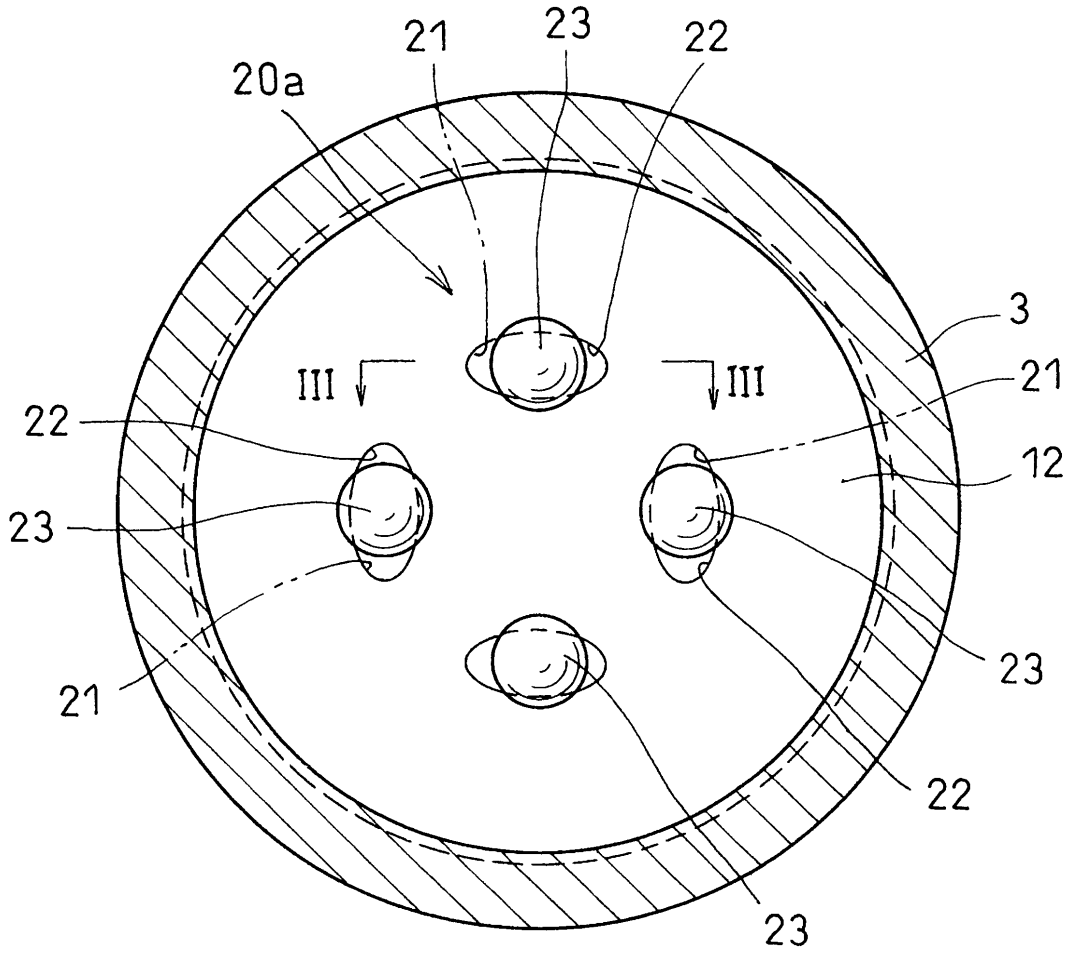
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第５部門第２区分
【発行日】令和1年10月10日(2019.10.10)

【公開番号】特開2018-53957(P2018-53957A)
【公開日】平成30年4月5日(2018.4.5)
【年通号数】公開・登録公報2018-013
【出願番号】特願2016-188261(P2016-188261)
【国際特許分類】
Ｆ１６Ｄ　43/21　　(2006.01)
Ｆ１６Ｄ　65/16　　(2006.01)
Ｆ１６Ｄ　67/02　　(2006.01)
Ｆ１６Ｄ 127/06　　(2012.01)
Ｆ１６Ｄ 129/04　　(2012.01)
【ＦＩ】
Ｆ１６Ｄ　43/21
Ｆ１６Ｄ　65/16
Ｆ１６Ｄ　67/02　　Ｋ
Ｆ１６Ｄ 127:06
Ｆ１６Ｄ 129:04

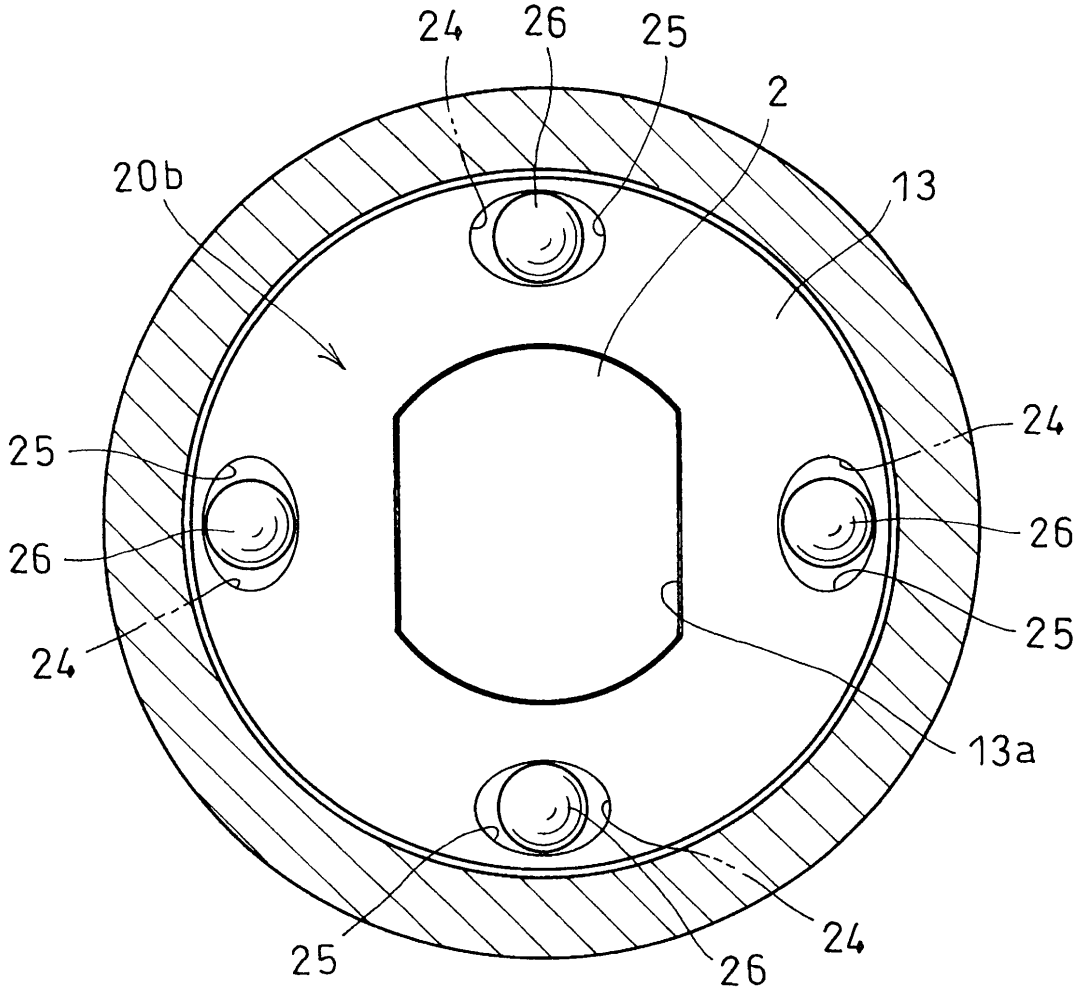
【手続補正書】
【提出日】令和1年8月28日(2019.8.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１６】
入力軸１のフランジ１ａと出力軸２のフランジ２ａ間にクラッチ１０が設けられている。このクラッチ１０は、第１クラッチディスク１２と、第２クラッチディスク１３と、その第２クラッチディスク１３を第１クラッチディスク１２側に付勢するコイルばねからなる押圧用弾性部材１４と、入力軸１のフランジ１ａと第１クラッチディスク１２との間に設けられた入力側トルクカム手段２０ａと、第２クラッチディスク１３と出力軸２のフランジ２ａとの間に設けられた出力側トルクカム手段２０ｂとから成る。押圧用弾性部材１４は皿ばね等を採用し得る。
【手続補正２】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図２
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図２】



【手続補正３】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図４
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図４】



【手続補正４】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図５
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図５】

